



七尾だより

N A N A O D A Y O R I

第23号 2022年(令和4年)2月発行 七尾地区地域づくり協議会

長浜市佐野町181番地 七尾まちづくりセンター内 ☎74-0458

※七尾文化祭が開催されました

10月19日(火)から24日(日)までの6日間、七尾まちづくりセンターで七尾文化祭が開催されました。

今年は、新型コロナウイルス感染症対策で規模を縮小し作品展が中心となったため、七尾秋まつりは七尾文化祭となりました。

作品展中心なので、盛り上がりには欠けるのでは心配していましたが、地域の皆さまと浅井小学校児童のすばらしい作品が集まりました。

会場では作品展の他、健康チェック、ドローン空撮映画会、お楽しみ抽選会が行われ、多くの方にお越しいただきました。

ご来場いただいた皆さま、関係者の皆さま、ありがとうございました。



七尾山健康登山開催

11月3日(文化の日)に恒例の七尾山健康登山が開催されました。

今年は、浅井福祉の会との共催事業「浅井地域のいいところ発見!再発見ウォーキング」としても開催され、旧浅井地域の多くの方が参加してくださいました。

当日は、6歳から82歳までの62人が参加。標高691メートルの山頂を目指してさわやかな汗を流しました。

たくさんの参加者でしたが、怪我なく無事に下山され、みなさん「楽しかった」とおっしゃっていただきました。

マイナスイオンたっぷりの森林の中で、参加者のみなさんは心身ともにリフレッシュできたようです。



3月19日(土)に開催を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止をさせていただくこととなりました。ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

世代間交流グラウンドゴルフ大会開催

11月7日（日）、旧七尾小学校グラウンドで世代間交流グラウンドゴルフ大会が開催されました。
 気持ちの良い秋晴れの下、80歳代から幼稚園児まで幅広い世代が参加して、和気あいあいとした雰囲気の中、楽しく有意義な時間を過ごされたようです。
 今年度の優勝は相撲庭町の馬淵清蔵さんでした。おめでとうございます。



子どもたちと一緒にプチパーティー！！



12月18日（土）、七尾まちづくりセンターで浅井小学校の子どもたちと「クリスマス会」を開催しました。

綺麗な模様のグラスサンドアートを作ったり、手品で盛り上がった後は「お楽しみ会」の開催です。

スタッフの皆さんのハンドベルの音色に癒されて、トナカイさんと一緒に歌って踊って”楽しいクリスマスパーティー”のひと時が終わりました。

イメージキャラクターを制作しました

七尾地区地域づくり協議会では、ゆるキャラで地域を元気にを目的に、イメージキャラクターを制作しました。

7つの尾根がある七尾山と麓を流れる姉川がモチーフとなっています。

使用权フリーですので、興味のある方は事務局までお問い合わせください。



七尾地区地域づくり協議会
事務局（☎74-0458）

日々雑感

今年も日本中を年賀状が右往左往する時期が終わった。

近年、「高齢のため、本年をもって年始のご挨拶を失礼させていただきます」、そんな年賀状が届くようになった。これを世間では「終活年賀状」と言うそうだ。

こういう私も還暦を超えて、自分がいなくなった時、できるだけ子どもに負担をかけたくないという思いから、断捨離に取り組んでいる。

本当は、年賀状を作るのが面倒なのが本心だが、断捨離を理由にして、終活年賀状を何時出そうかと目論んでいる。

日本を代表するクラシック音楽の作曲家、團伊玖磨はエッセイの中で次のように書いている。

「本来、年賀というものは、直々に参上して、新年の喜びを申し上げるというのが本筋である。ところが、誰しも友人の数は多いし、又、遠隔の地まで一々出向けないがために、書状を以って賀意を表するというのが年賀状発生の理由であると思う。つまり年賀の代用品、それが年賀状である。・・・新年の喜びを申し上げに参上すべきですが、貴方はそれ程迄にする必要も無い人ですから、葉書で済ませます。まあ何もしないよりは良いでしょうから、こんなところで我慢しなさい、という心を表現している訳で、その失礼さは相当のものである。」

全くそのとおりで、こんな失礼な葉書を毎年送り続けてきた。

僕が年賀状を送り続けてきた方、ごめんなさい。そして、こんな営業妨害の文章を書いて、日本郵便の方、ごめんなさい。

